



渡辺芳邦 千葉県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411



本会議場の壇上から質問する渡辺芳邦県議

木更津市特集

木更津市選出で、自民党の若手のホープと目される県議2期目の渡辺芳邦(わたなべ・よしくに)県議は、6月定例会の一般質問に登壇し、中国人に対するビザ発給要件の緩和などを契機に、海外からの観光客誘致に向けて、千葉県の特性を生かした主体的な交流を進め、千葉県ならではの付加価値を提案していくよう問題提起しました。

また、東京湾アクアラインの関連道路整備などについて、アクアラインの恒久的な800円化実現や接岸地の金田西地区区画整理事業の推進などは、森田知事の「1丁目1番地」だと指摘し、地元への理解を強く訴えました。その他、渡辺県議の主な質疑を1、2面で特集しました。

6月県議会 一般質問

誘客へ千葉県の付加価値を!

国際交流に明確な目的と戦略!

渡辺議員 政府は、中国人観光客の誘致のため、個人観光ビザの発給要件を緩和し、富裕層だけでなく中間層もターゲットとすることとしています。これにより、発給要件を満たす世帯は、これまでの10倍の1600万世帯となるようです。そのために、主体性をもって交流の促進に努めていくべきだと考えています。新たな誘客への取り組みは、組織として取り組むべきです。

森田知事 本県は、変化に富んだ海岸線、一年中咲き誇る花々、新鮮な農水産物など多様な資源に恵まれています。また、癒し効果が高いといわれている温泉や海水浴場、数多くのゴルフ場など、健康増進に資する資源も豊富です。

こうして多様な資源を組み合わせ「新たな観光テーマ」の提案や、海外の映画・テレビ番組の撮影を誘致し、映像による知名度の向上を図るなど、より付加価値の高い観光地の実現に努めてまいります。

県庁のマネジメント能力

渡辺議員 昨年から不正経理問題がまだ後を引いている状態ですが、ぜひとも未来に向けて、新たな一歩を大きく踏み出したいと考えています。そのための一歩は何か。それは理想とする千葉県の姿の実現に向けて成果を上げていくことであり、そのために必要なことは、県庁という組織をしっかりとマネジメントすることです。

現在、県でも「職員は無限の可能性を持ったかけがえない財産」としているところですが、そこで職員の人材開発、意識開発について伺います。職員のマネジメント能力とは、どういう能力だと考えているのか。

総務部長 職員のマネジメント能力とは、一定の目的を効果的に実現させるため、①組織の目標やビジョン

国際室がある使命として、今まで以上に県全体をコーディネートする必要があると考えています。国際室のあり方、また、海外事務所の設置についての見解をお聞きたい。

海外事務所設置 国際室のあり方については、ご指摘のような形では是非とも進めていきたいと思っています。が、過去にシンガポール事務所を設置し、間もなく廃止した経緯もあるので、今後、他の都道府県の実況などを調査研究してみたいと思います。

地域のために全力投球

木更津市や県政のご相談、ご要望をお寄せ下さい

渡辺芳邦 県議事務所 〒292-0838 木更津市潮浜1-17-58
TEL.0438-23-4492

ホームページでも活動・実績などを紹介しています <http://www.4492.jp/>

明日を拓く
スクラム宣言
渡辺よしくに
邦
に県議

東京湾アクアライン

金田地区周辺の交通問題を提起

木更津市特集

6月県議会

一般質問



自席から立ち上がり再質問する渡辺県議

森田知事の「二丁目一番地」

渡辺議員 私たちは、東京湾アクアラインの800円化に向けて、森田知事を応援させていただき、知事の努力で実現した社会実験です。社会実験の中間取りまとめの結果を受けて、後は現政府が800円を恒久化するしかない判断するだけです。民主党政権のスタートは、「無料」という約束からの出発ですので、必ず実現されるだろうと確信しています。

しかしながら、土日を中心に周辺地域の交通渋滞は、そろそろ限界だと思っています。平成24年春には、接岸地にアウトレットのオープンも計画されていますので、地主であるUR(都市再生機構)の主催による金田地区関連交通計画調整会議が開催され、交通処理の話合いが行われました。この問題は、すぐ近くで県の施工で進ん

高速バスターミナルの整備

渡辺議員 金田西地区区域内に計画されている高速バスターミナルについて、県は当初から現計画場所を公共施設用地として住民の先行換地を求めて交渉してきました。

区域内にバスターミナルを位置づけて事業を進めてきたのは県であるにもかかわらず、ターミナルの主体は県ではないから他で考えてくれというのは、区域外の農地転用の可能性や財源根拠もない、まったく唐突な話です。県は、このバスターミナル整備について、具体的にどう関わっていくかとしているのか。

まちづくり担当部長 現在、木更津市では市街化調整区域の中の土地利用の検討を行っています。誤解があるといけませんので、補足説明しますが、ターミナルを検討するのであれば、それに付随して今

港湾計画の改訂

渡辺議員 昨年の地方港湾審議会では、私も委員として参加し、新たな計画について十分認識しております。しかしながら、国による港湾事業費は大きく削減されている現状で、千葉県にとっても、日本にとっても問題だと考えています。

木更津港湾計画改定後の整備スケジュールを県はどう考えているのか。

県土整備部長 木更津港湾計画は、平成22年4月30日付けの県報で告示を行い、改訂作業を完了したところです。

以上の駐車場のスペースとか、バスの待機場などを整備するスペースも必要になってくると予想されますので、ターミナルを区域内に設置することも考えられますが、広大な面積を必要としますので、駐車場施設等は、区域の中に含めることは、あまり現実的ではないと考えています。



渡辺県議が再質問した議場の全景

渡辺よしくに県議プロフィール

経歴	
昭和39年	木更津市長須賀に渡辺二夫・朱美の長男として生まれる
昭和55年	木更津第三中学校卒業
昭和58年	千葉県立木更津高等学校卒業
昭和62年	日本大学 理工学部 建築学科卒業
平成5年	木更津商工会議所青年部 第37代部長
平成10年	(社)かずさ青年会議所 第33代理事長
平成12年	(社)日本青年会議所 関東地区千葉ブロック協議会会長
平成13年	(社)日本青年会議所 特別委員長
平成17年3月	千葉県議会議員補欠選挙で木更津市選挙区より当選
平成19年4月	千葉県議会議員選挙で木更津市選挙区より当選(2期目)
現職	
●会社経営に携わる一方、ボランティア団体を通じて各種のまちづくり活動を展開する。かずさ音楽祭実行委員長を歴任。2002年にはかずさ四市合併の住民発議の事務局を、2003年に「氣志團万博2003」の地元受入窓口として12団体を組織された「かずさプロモーション委員会」の事務局長を務めた。	
●商工労働企業常任委員会委員	
●議会運営委員会委員	
●自民党千葉県連青年部部長	
●自民党千葉県連副幹事長	
●地方港湾審議会委員	

カジノ導入で要望

カジノ導入は、治安や住民の理解が必要との指摘もありますが、必ずしも後ろ向きに考える必要はないと思います。現在は、成田空港緊急戦略プロジェクト会議の中だけの議論ですが、千葉県でも議連が立ち上がり、木更津にという意見もあったとのこと。私は推進論者ですが、是非とも成田に限らず、もう少し幅広く議論をお願いしたい。また、党としても、そんな議論を深める場を作っていきたいと考えています。